

	業種別ガイドラインを踏まえた主な利用条件
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> ・各施設の利用上の注意を遵守すること。 ・業種別ガイドラインをご確認のうえ、施設をご利用いただくこと。 ・定期的に休憩時間を取り、十分な換気を行うこと。 ・印刷物等の共有は避け、手渡しでの配布や回覧は避けること。 ・入退出時や休憩中に密集しないよう注意すること。
合唱	<ul style="list-style-type: none"> ・団員の距離は前後2メートル以上、左右1メートル以上の間隔を空け、団員同士が向かい合う配列は避けること。 ・指導者や伴奏者と団員の距離は2メートル程度確保すること。 ・マスクを着用のうえ、実施すること。なお、熱中症等予防のために適宜休憩をとり、水分補給を行うこと。 ・座っている団員と立っている団員が混在しないようにすること。 ・連続した活動は30分以内とし、5分以上の換気を行うこと。 <p>【参考】合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン（一般社団法人全日本合唱連盟）</p>
管楽器演奏	<ul style="list-style-type: none"> ・オーケストラや吹奏楽等を実施する場合は、各奏者間で十分な距離を確保すること。特に管楽器奏者間の距離、管楽器群と弦楽器群の間では、十分な距離を確保するか、アクリル板を設置するなど施設と相談し、実施すること。 ・管楽器奏者以外は演奏中、マスクを着用すること。管楽器奏者については、演奏時以外にはマスクを着用すること。 ・熱中症等予防のために適宜休憩をとり、水分補給を行うこと。 ・管楽器の水抜きを行う際は、タオルで抑えて実施するなど、マウスピースから水分が飛び散ることのないよう徹底すること。（マウスピースのみで吹く場合は、水分を飛び散らせないこと。） ・舞台を使用する場合は、出演者間の距離が確保できる演目を検討すること。 <p>【参考】クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン（クラシック音楽公演運営推進協議会）</p>
ダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・各演者間の距離は、1人あたりの面積を4平米確保し、動くことを想定した面積とすること。 ・来場定員は、動くことを想定した定員とすること。 ・ダンスを行う際は、マスクを着用し、他者に接触する場合は手袋を装着すること。 ・指導をする際は、基本はストレッチやシャドーを主とし、他者に接触する場合は手袋を装着すること。 <p>【参考】全ダ連認定ダンス教師・認定ダンス教室の皆さまへ、感染拡大防止ガイドライン（公益社団法人 全日本ダンス協会連合会）</p>
演劇	<ul style="list-style-type: none"> ・表現上困難な場合を除き、演者間の距離は、2メートル以上（最低でも1メートル）を確保すること。 ・表現上困難な場合を除き、マスクを着用すること。 <p>【参考】舞台芸術公演における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン（緊急事態舞台芸術ネットワーク）</p>